包括支援センターだより



~元気な高齢期を過ごすために~

介護が必要となった原因のほとんどが、「生活 習慣病による疾患 | や「衰弱」、「骨折・転倒」です。 要介護状態になると、日常生活の様々なことが 難しくなってしまう可能性があります。

元気な高齢期をおくるためには、「生活習慣病 予防」と「介護予防」の両方を行っていくことが 必要です。

生活習慣病予防

脳卒中・心臓病・がん 腎臓病 など

1 血圧、血糖、脂質、尿酸 などのコントロール

介護予防 衰弱・認知症・骨折・転倒 など

1 筋力低下、低栄養、うつ、

閉じこもり などの予防

両方を予防することが必要です!



「認知症の方を介護する家族のつどい」

◆日 時 3月25日 11:30~13:30

◆場 所 眺世庵 (御船町老人憩いの家)

◆内 容 お花見 (食事会)

◆対象者 認知症や物忘れのある人を介護されている家族。

その他、介護経験のある人、介護へ関心のある人も歓迎します。 **要予約 (3/23まで)**

◆参加費 900円

(昼食費込み、アルコール代別)

主 催:認知症家族の会「すまいるクラブ」・御船町

桜をながめながら、

ゆっくりお話して

みませんか。

問合せ先:地域包括支援センター TEL282-2911

【家で簡単体操♪】

転倒予防ストレッチ

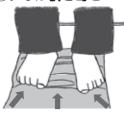
思わぬところから急に歩行機能が低下してしまう可能性があるのが転倒 です。要介護になった原因でも、「骨折・転倒」は11.8%(4位)を占めてい ます (H25国民生活基礎調査)。

また、加齢などにより、筋力が低下してくると転倒のリスクが高くなり、 一度転倒を起こしてしまうと悪循環におちいりやすくなります。

①足指ひらき・ 足首回し



②タオル引き寄せ



①足を組み、手の指を足の指の間に入れる ように握る。

※足が組めない方は、かかとを床につけた

②そのまま足首を時計回りに **10回**、反時 計回りに **10回**まわす。

③反対側の足も同様に行う。

①椅子に腰掛け、足の下にタオルを広げて

②足の指を意識して使い、広げたタオルを 集めるように引き寄せる。

③同様に**10回**行う。

※タオルがない場合は、靴下や新聞紙でも



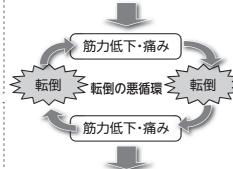
大事な3か条

①伸びているところでとめる

②数を数える

③気持ちいいと感じる程度





要介護状態

Library Information

町立図書館 カルチャーセンター1F ☎ 282-0888 休館日/毎週月曜日

死んでいない者

滝□ 悠生 著

秋のある日、大往生を遂げた男 の通夜に親類たちが集った。子ども、 孫、ひ孫たち30人あまり。一人ひ とりが死に思いをはせ、互いを思い、 家族の記憶が広がっていく。生の 断片が重なり合って永遠の時間が 立ち上がる奇跡の一夜。



つまをめとらば

青山 文平 著

女が映し出す男の無様、そして、 真価――。太平の世に行き場を失 い、人生に惑う武家の男たち。身ひ とつで生きる女ならば、答えを知っ ていようか――。男の心に巣食う弱 さを包み込む、滋味あふれる物語、 六篇を収録。



はなちゃんのみそ汁



安武信吾・千恵・はな 原作

がんで、残り少ない命を覚悟し た母親が、5歳の幼き娘に伝えた のは、ひとりでも生きていけるた めの力!ベストセラーとなった原 作『はなちゃんのみそ汁』。感動 の実話が、親から子へと読み継が れる絵本になりました。

新刊書情報

2月は40冊の本が入りました

●一般書(32冊)

小 説/異類婚姻譚 説/羊と鋼の森 /\ 小 説/坂の途中の家

(宮下 奈都著) (角田 光代 著)

(本谷有希子 著)

●児童書(8冊)

レ シ ピ/ひとりでできる! For Kids!!はじめてのチョコレート (寺西恵里子 著)

絵 本/ユニコーン奇跡の救出(マジック・ツリーハウス22) (メアリー・ホーフ・オスホーン 著)

絵 本/ヘンテコシャンプー (みやにしたつや 作)

国が進めているがん対策の中で、予防のための取り組みとして挙げられているのは、「検 診」「たばこ」「肝炎」「教育」の4つです。今回は、中でも「たばこ」と「がん」の関係に ついてご説明します。

●やっぱり!タバコの煙が直接触れる部位

発がん物質は、たばこの煙を吸うことによって、口、喉を通って気管支から肺に入ります。 そのため、たばこの煙が直接触れる部位、特に喉頭のがんのリスクが増加します。また、こ れらのがんはお酒との組み合わせでさらにリスクが高くなります。

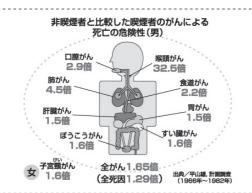
喉頭がん…32.5倍 □腔がん…2.9倍 肺がん…4.5倍

●意外? タバコの煙が触れない部位

発がん物質は、唾液とともに飲み込まれ、食道・胃・腸などの消化管をはじめとして、全 身にばらまかれます。そのため、直接たばこの煙が触れない消化管等のがんのリスクも増

食道がん…2.2倍 胃がん…1.5倍 すい臓がん…1.6倍 肝臓がん…1.5倍 膀胱がん…1.6倍

●がんにならないためには、まず禁煙 男性のがん全体の29%、女性のが ん全体の3%はたばこが原因という結 果が出ています。たばこを吸っていな ければ、日本人全体では毎年約9万 人ががんにかからなくて済むはずで す。たばこは、自分だけでなく、まわ りの人にも影響を与えます。たばこの 煙の少ない環境をつくっていくことが 大切です。



避けられるが 康 んを防 が **(1)** 関係 つ し

| Public Relations Mifune Town, 2016.3